

2024年3月期 第3四半期
決算説明会
2024年2月8日
森永製菓株式会社

将来予測・業績予想について

本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し、計画、目標など将来に関する記述が含まれておりますが、これらは当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定を基礎としたものであり、将来における当社の実際の業績または展開と異なる場合があります。

本日のポイント

● 3Q累計の売上高、各段階利益は過去最高

- 売上高は前年同期比110.8%、菓子食品・冷菓・米国・事業子会社の好調が継続。
- 原材料価格高騰の影響を増収および価格改定効果で打ち返し、粗利率は同+1.3pt、営業利益率は同+2.7ptと収益性は着実に改善。

● 売上高、損益ともに通期業績予想を上方修正

- 23年11月業績予想より、売上高+10億円、営業利益+8億円の上方修正。
- 4Qにおいては、中長期の成長を見据えた経営基盤・事業への投資を一段と加速。

● 期末配当予想を上方修正

- 業績予想の上方修正に伴い、1株当たり配当金を52.5円→55.0円へ増配。
- 本日（2024年2月8日）、自己株式120.5万株^{*1}の消却を決議^{*2}。

**2024年3月期
第3四半期実績
(2023年4月～12月)**

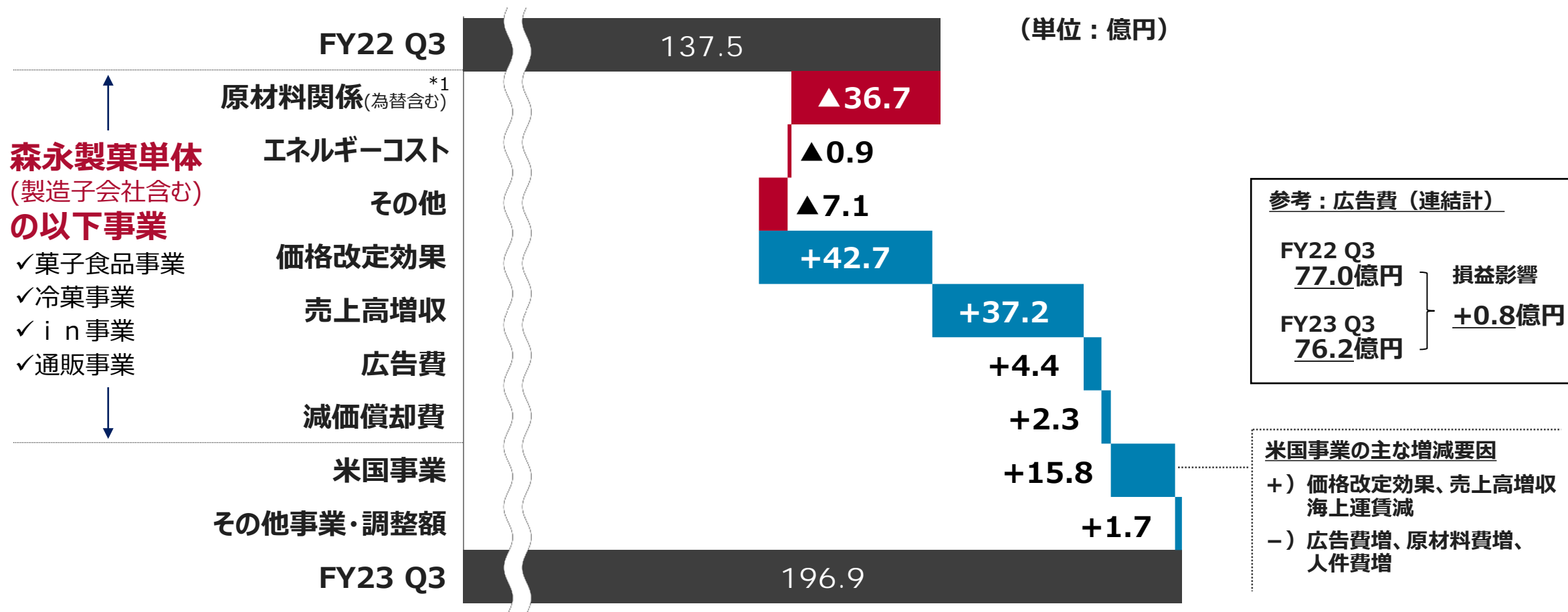
2024年3月期 第3四半期 実績

売上高および全ての段階利益で3Q累として過去最高、業績V字回復に向けて順調な進捗

(単位：億円)	第3四半期 実績	前期比較	
売上高	1,637	+159	110.8%
売上総利益 〔売上総利益率〕	679 〔41.5%〕	+85 〔+1.3pt〕	114.3%
営業利益 〔営業利益率〕	196 〔12.0%〕	+59 〔+2.7pt〕	143.2%
経常利益	201	+62	144.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	139	+51	157.9%
EBITDA ^{*1}	267	+55	125.5%

2024年3月期 第3四半期 実績：営業利益増減要因

原材料等のコスト影響を菓子食品・冷菓を中心に増収および価格改定効果により打ち返し
米国の利益拡大も寄与



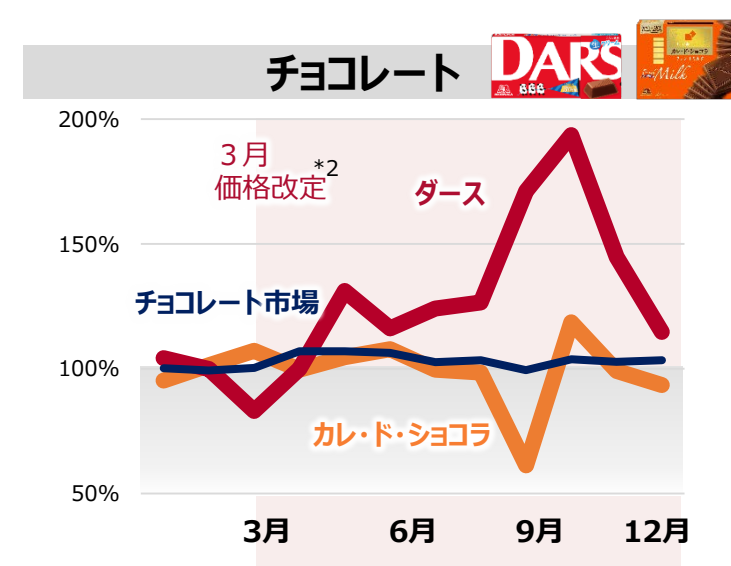
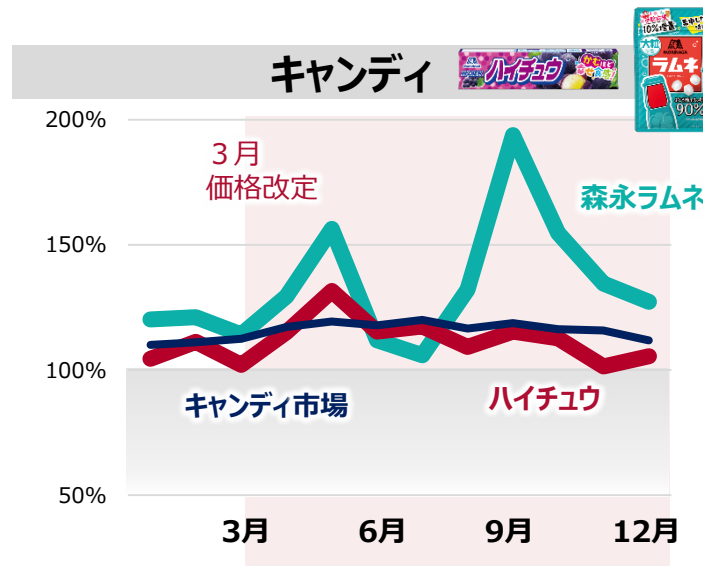
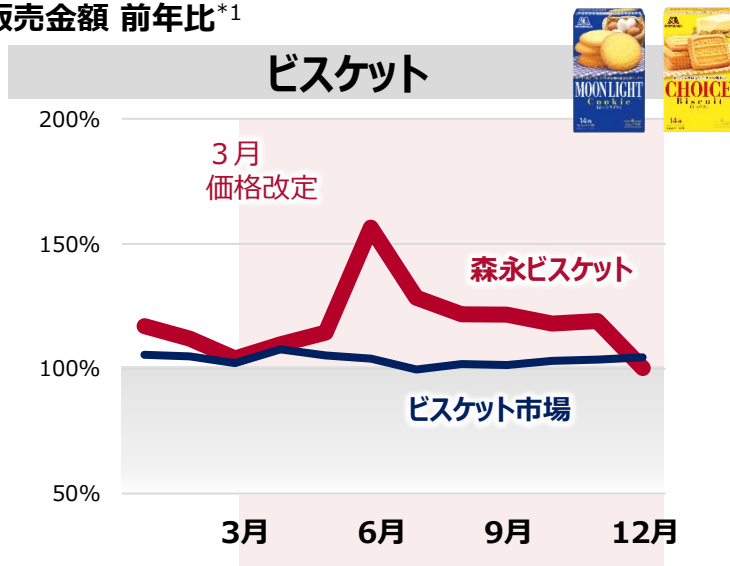
2024年3月期 第3四半期 実績：事業別サマリー

菓子食品・冷菓・米国・事業子会社が増収を牽引し、収益性も大幅に改善

(単位：億円)	売上高			営業利益			営業利益率	
	第3四半期 実績	前期比較		第3四半期 実績	前期比較		第3四半期 実績	前期比較
菓子食品事業*1	581	+40	107.4%	36	+27	378.7%	6.3%	+4.5pt
冷菓事業	372	+44	113.5%	51	+17	150.7%	14.0%	+3.5pt
i n事業*1	253	+2	100.9%	61	▲3	95.2%	24.1%	▲1.4pt
通販事業	81	+4	105.3%	5	+1	108.2%	6.5%	+0.2pt
事業子会社	129	+19	117.2%	10	+4	148.7%	8.0%	+1.7pt
その他	9	+1	110.9%	▲5	▲6	—	—	—
国内計	1,428	+111	108.4%	159	+38	131.7%	11.2%	+2.0pt
米国事業*2*3	148	+40	136.4%	28	+16	225.0%	19.2%	+7.6pt
中国・台湾・輸出等	61	+9	116.8%	6	+1	134.5%	11.0%	+1.4pt
海外計	209	+48	130.0%	35	+18	199.3%	16.8%	+5.8pt
連結計	1,637	+159	110.8%	196	+59	143.2%	12.0%	+2.7pt

2024年3月期 第3四半期：国内市場のトピックス【菓子】

販売金額 前年比*1



	4-12月累計
森永ビスケット	119.0%
市場	103.6%

- 「ムーンライト」戦略（2年目）好調継続
- 定期的な新商品発売によりブランド全体で露出を強化



ムーンライト仕立てのチョコチップクッキー パターショコラ

	4-12月累計
ハイチュウ	113.3%
森永ラムネ	136.3%
市場	116.9%

- ハイチュウは食感訴求の商品展開、コラボ品好調
- 受験生応援企画 森永ラムネ好調



るるぶコラボ品 超大粒ラムネ

	4-12月累計
ダース	134.7%
カレ・ド・ショコラ	97.3%
市場	104.0%

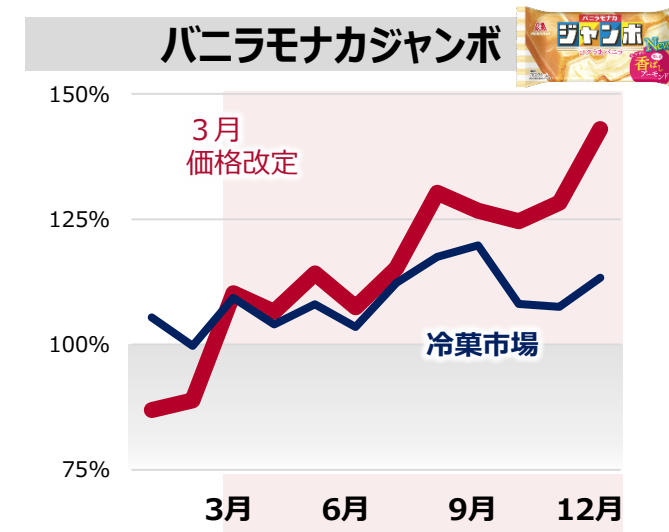
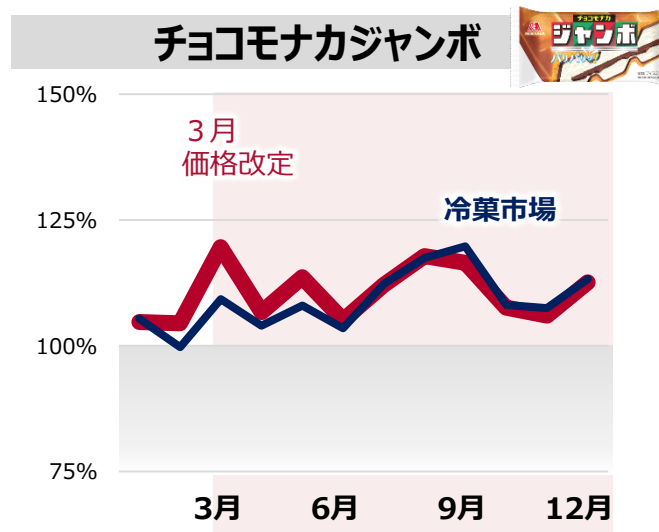
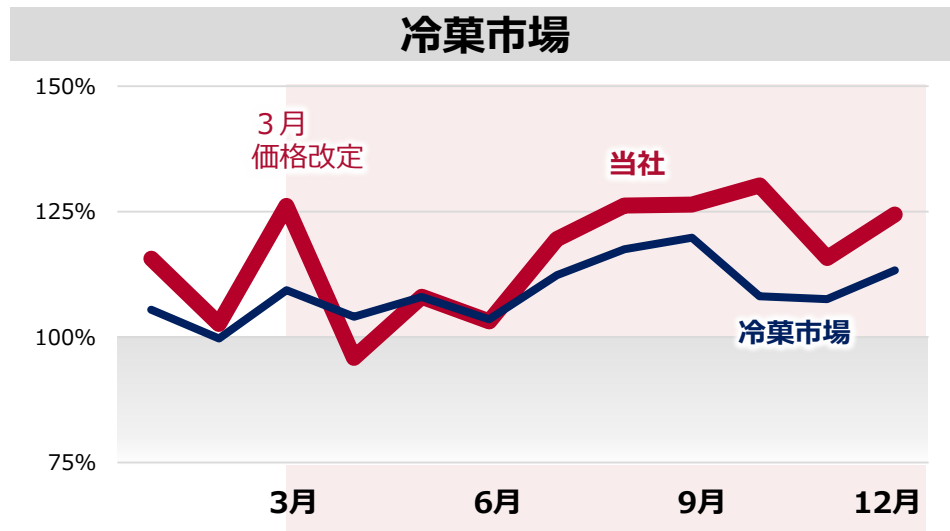
- 高単価高付加価値のダース新商品が寄与
- カレ・ド・ショコラ基幹品は堅調も新商品が苦戦



ダースプレミアム

2024年3月期 第3四半期：国内市場のトピックス【冷菓】

販売金額 前年比*1



	4-12月累計
当社冷菓	116.4%
市場	111.1%

白い板チョコアイス
品質価値訴求CM

- 主カブランドに集中したコミュニケーション戦略が奏功しシェア2位に*2
- 板チョコアイス：品質価値を訴求したプロモーションによりザ・クレープ 基幹品・新商品好調
- アイスボックス：オケージョン拡大戦略により秋冬の需要を喚起、取扱率・購入率ともにアップ

	4-12月累計
チョコモナカジャンボ	111.4%
市場	111.1%

- 過去最高購入率を達成
メディア露出拡大も後押し
- チョコ増量 冬季限定品好調

インパクト十分な冬季限定パッケージ

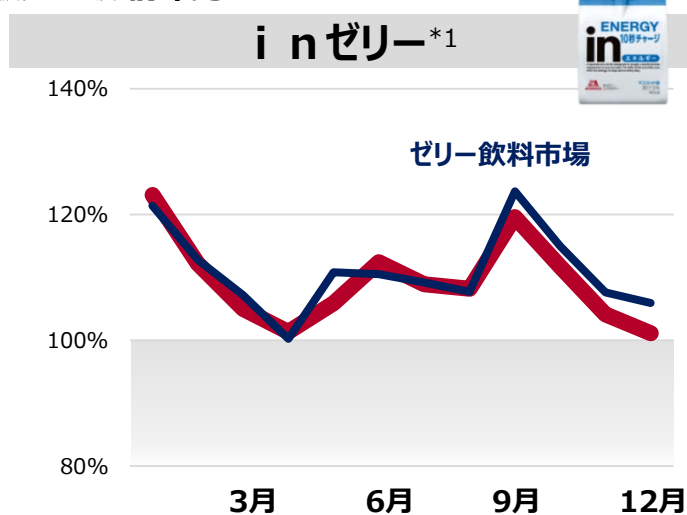
	4-12月累計
バニラモナカジャンボ	120.3%
市場	111.1%

- 品質の独自性を訴求したプロモーションが奏功
- バニラのコクを引き立てた冬季限定品好調

特長が一目で伝わる冬季限定パッケージ

2024年3月期 第3四半期：国内・米国市場のトピックス

販売金額 前年比

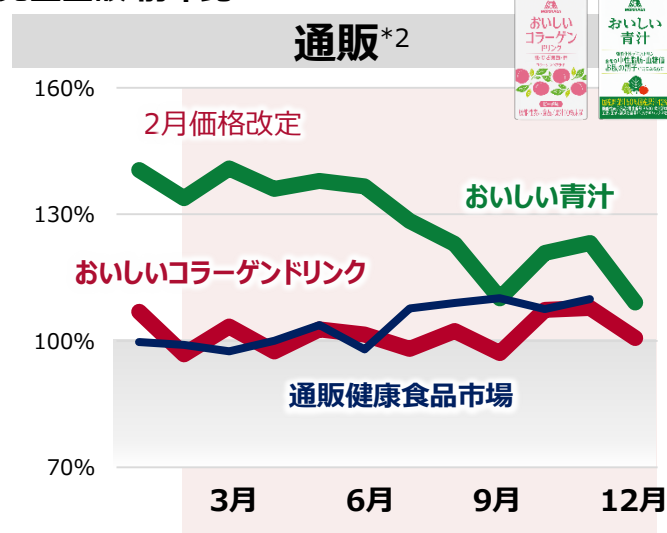


	4-12月累計
i nゼリー	108.5%
市場	110.1%

- CVS・ドラッグチャネルでの店頭回転が好調
- 「考えるためのエネルギー」として「ブドウ糖」が好調、受験シーズンに合わせ広告強化



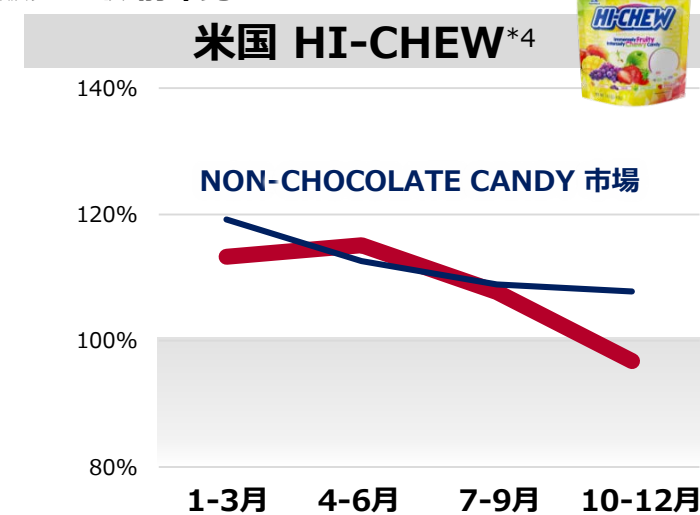
売上金額 前年比



	4-12月累計
おいしいコラーゲンドリンク	101.6%
おいしい青汁	123.9%
市場*3	105.8%

- 広告強化による定期顧客の更なる拡大、長期定着に向けた取組みを継続

販売金額 前年比



	1-9月累計
HI-CHEW	111.9%
市場	113.3%

- 認知率向上と購買喚起を狙い、品質価値を訴求した新作TVCMを投入

※10-12月は2022年11月実施の価格改定の一巡等の影響により、伸長率が鈍化

2024年3月期 業績予想

業績予想修正あり

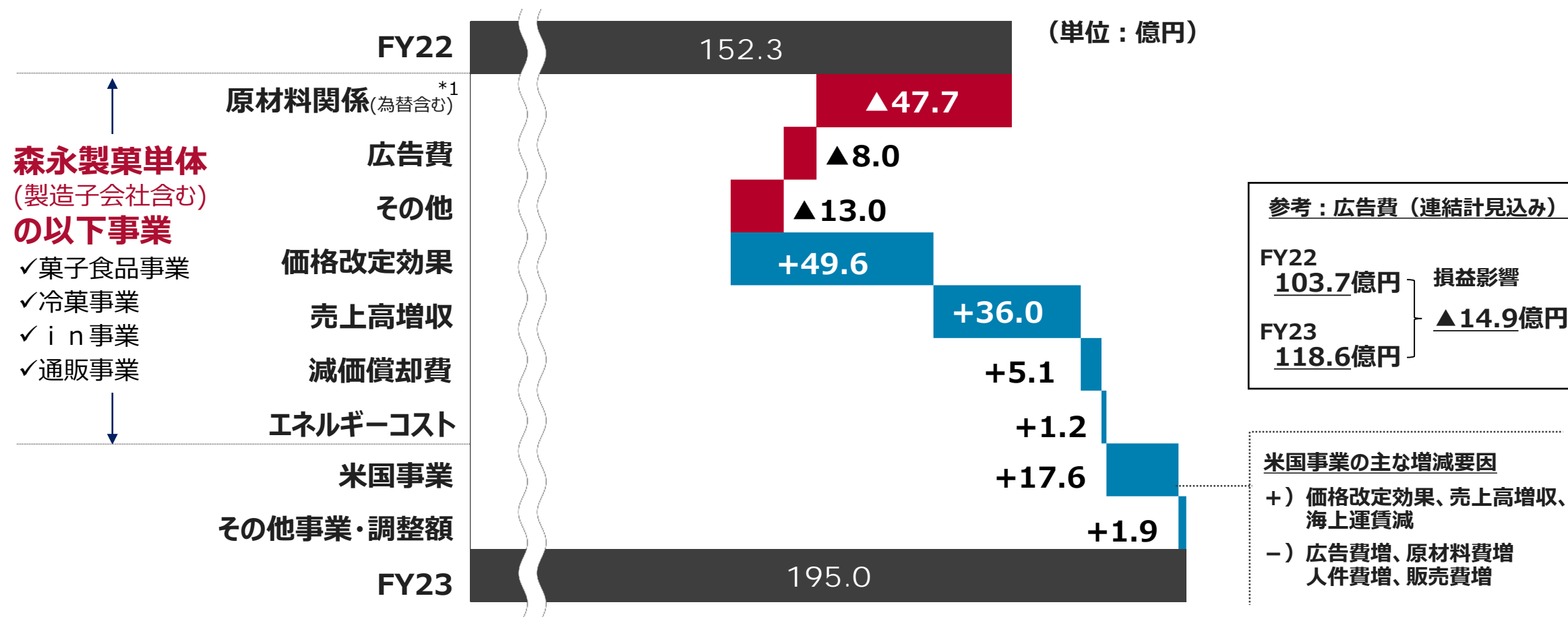
2024年3月期 業績予想

菓子食品・冷菓の伸長により、売上高、各段階利益いずれも前回業績予想を上回る見通し

(単位：億円)	通期予想	前期比較		前回予想比較*2	
売上高	2,110	+167	108.6%	+10	100.5%
売上総利益 〔売上総利益率〕	860 〔40.8%〕	+94 〔+1.4pt〕	112.3%	+7	100.8%
営業利益 〔営業利益率〕	195 〔9.2%〕	+43 〔+1.4pt〕	128.0%	+8	104.3%
経常利益	201	+44	127.9%	+10	105.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	142	+42	141.2%	+6	104.4%
EBITDA*1	290	+37	114.6%	+8	102.8%

2024年3月期 業績予想：営業利益増減要因

原材料高騰の影響を増収および価格改定効果で打ち返し
積極的な広告・DX投資により、次期中計に向けた事業成長の加速と経営基盤の構築を目指す



2024年3月期 業績予想：事業別サマリー

全事業で前期比増収見込み／菓子食品・冷菓は原材料高騰の影響を打ち返し通期で収益性改善
i n・通販は次期中計における成長を見据え、積極的に広告投資

(単位：億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	通期予想	前期比較		前回予想比較*4	通期予想	前期比較		前回予想比較*4	通期予想	前期比較
菓子食品事業*1	776	+33	104.6%	+6	36	+21	234.0%	+7	4.6%	+2.5pt
冷菓事業	453	+48	111.9%	+13	47	+13	138.1%	+4	10.5%	+2.0pt
i n事業*1	313	+7	102.5%	▲1	64	▲6	92.2%	+0	20.6%	▲2.3pt
通販事業	108	+6	105.3%	▲2	1	▲5	23.4%	▲3	1.4%	▲5.0pt
事業子会社	175	+19	112.2%	+2	13	+4	140.4%	+0	7.9%	+1.5pt
その他	13	+1	104.1%	+1	▲6	▲4	—	▲0	—	—
国内計	1,841	+115	106.6%	+18	156	+23	117.2%	+7	8.5%	+0.7pt
米国事業*2*3	191	+45	130.7%	▲9	32	+18	218.9%	+2	16.9%	+6.8pt
中国・台湾・輸出等	77	+7	109.5%	+0	4	▲1	79.9%	+0	5.9%	▲2.2pt
海外計	268	+51	123.8%	▲9	36	+16	180.2%	+2	13.7%	+4.3pt
連結計	2,110	+167	108.6%	+10	195	+43	128.0%	+8	9.2%	+1.4pt

価格改定予定

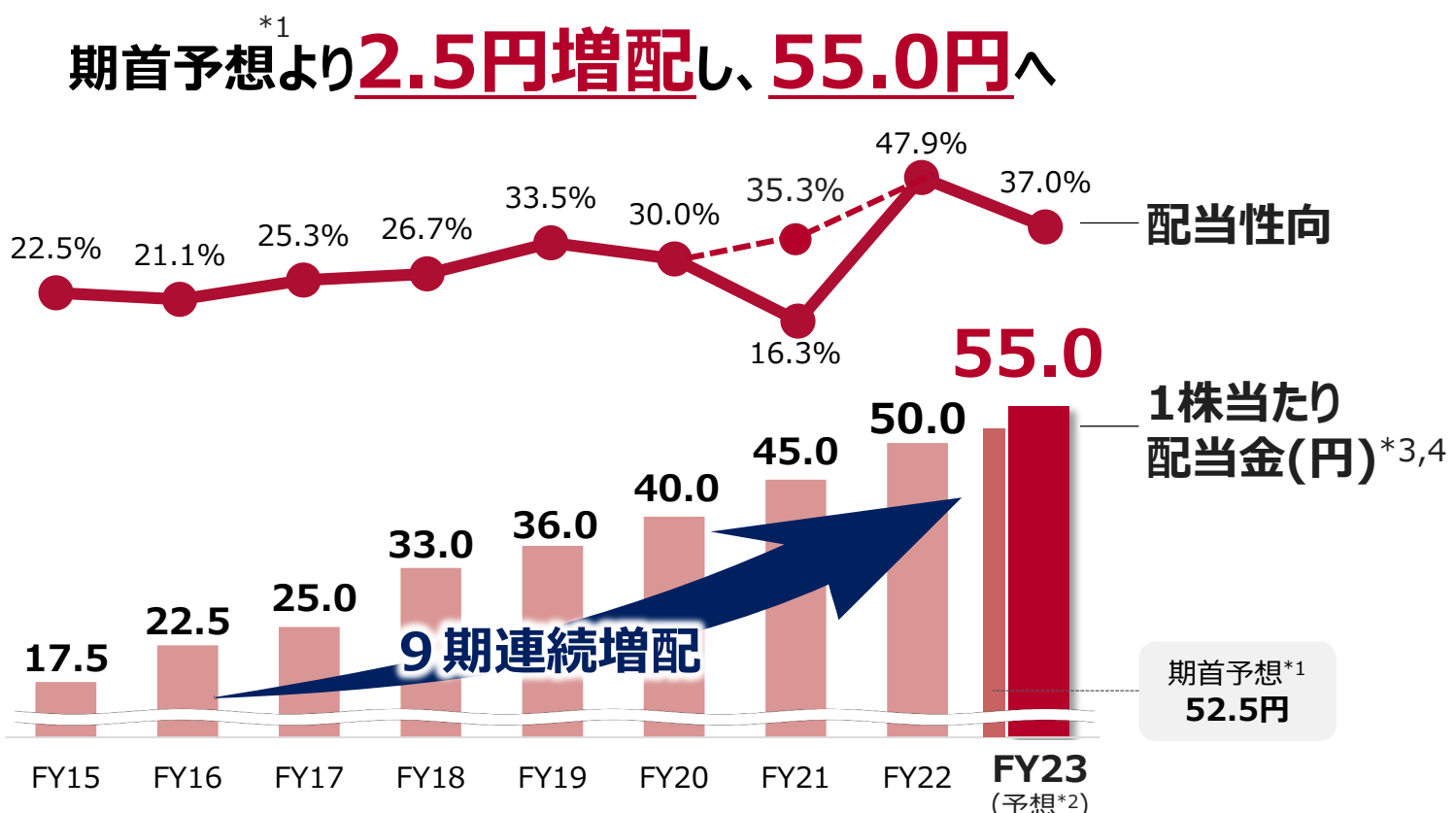
原材料価格高騰、物流コスト上昇の打ち返し策として、菓子商品で価格改定・内容量変更を予定
 今後も市場動向を注視し、必要に応じて機動的に対応を検討

事業	実施内容	実施日	改定率/変更率	対象品
菓子食品事業	価格改定	2024年4月1日 出荷分より	<u>3.3%</u> ~ <u>18.0%</u>	キャンディ、チョコレート、スナック各種 (一部商品除く)
	内容量変更	2024年3月12日 発売分より	▲ <u>14.3%</u>	カレ・ド・シヨコラ各種 (3品目)

株主還元

資本コストを意識した経営の実践として、財務戦略に基づき継続的かつ安定的な株主還元を実行
 一株当たり配当金を52.5円→55.0円へ増配、自己株式消却を決議

1 配当金の増配



2 自己株式の消却

2023年11月14日
 自己株式 **602,500株** 取得
 (株式分割後 **1,205,000株** に相当)

2024年3月15日
120.5万株 を消却 予定
 (消却前の発行済株式総数に対する割合 1.28%)

消却後の発行済株式総数に対する
 自己株式^{*5}の割合 **2.19%**

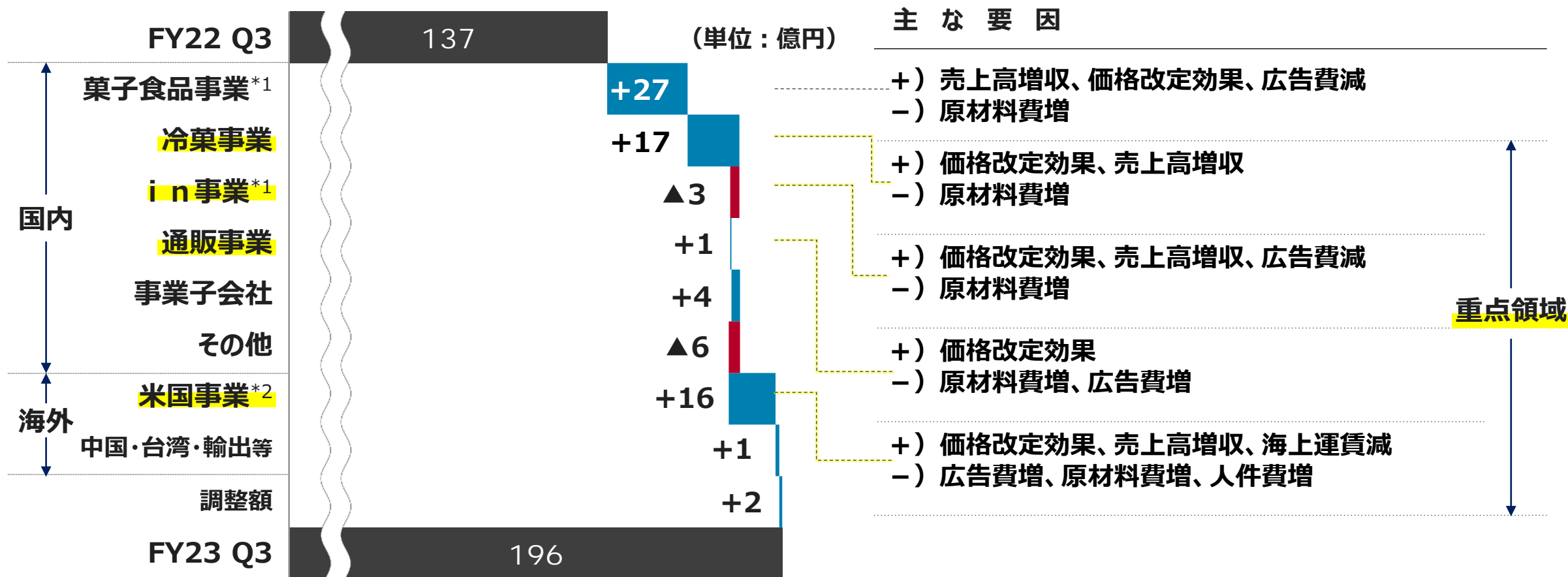
*1 2023年5月16日における2024年3月期業績予想値、*2 2024年2月8日における2024年3月期業績予想値、*3 当該会計期間に係る剰余金処分の額を記載
 *4 2024年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。FY22以前の数値は株式分割を遡及適用した数値
 *5 役員報酬BIP信託が保有する当社株式(34,181株)を除く

参考情報

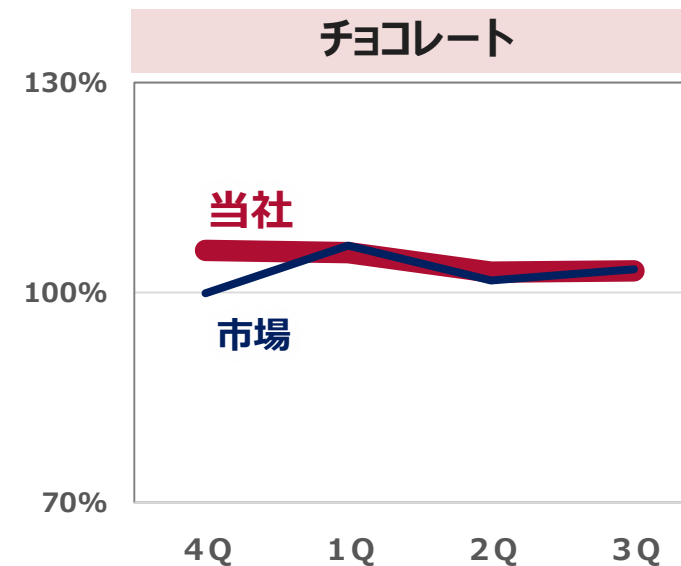
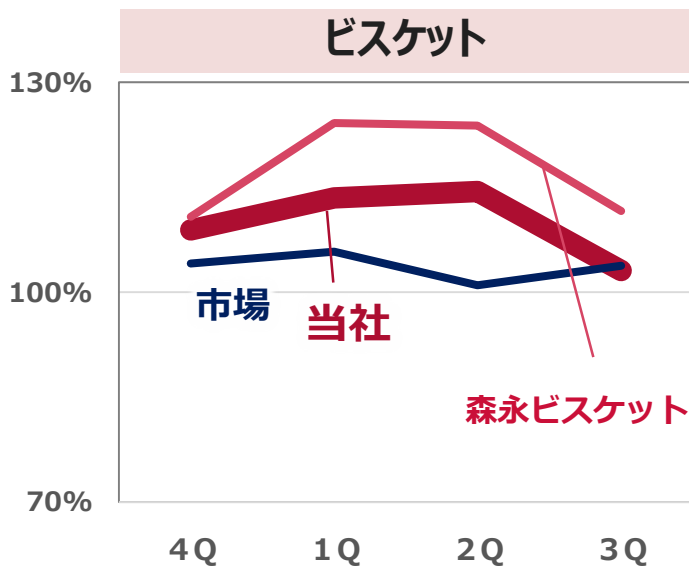
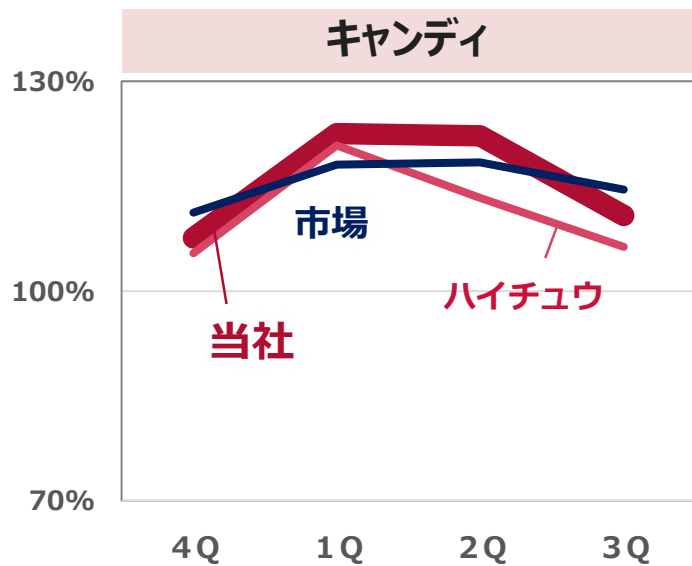
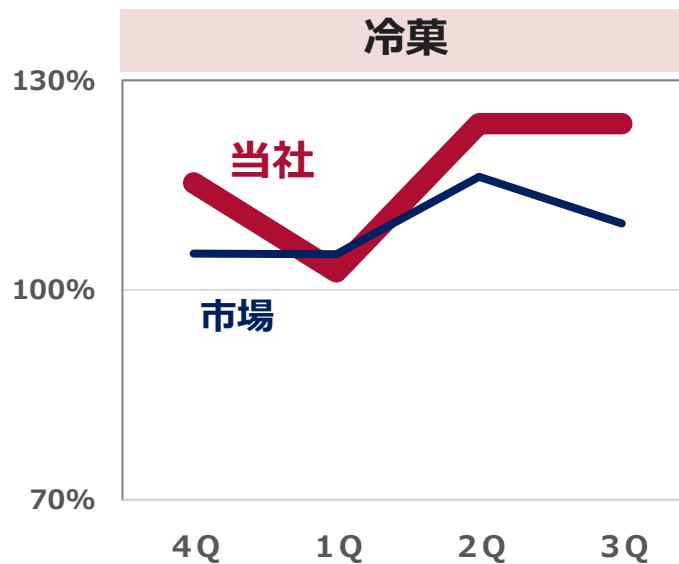
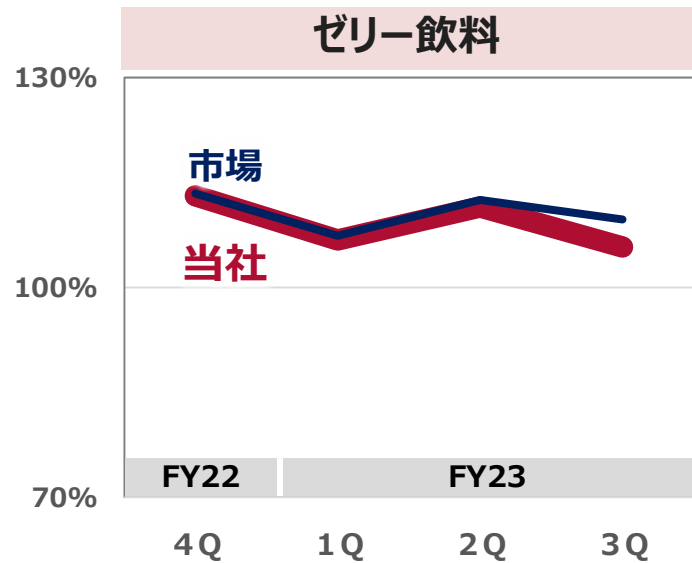
2024年3月期 第3四半期末：貸借対照表

(単位：億円)	第3四半期末	前期末比較	主な増減内容
流動資産	1,098	+85	・受取手形及び売掛金+89
固定資産	1,022	▲16	・土地▲45 ・その他+35
資産合計	2,120	+68	—
流動負債	554	+42	・支払手形及び買掛金+11 ・未払法人税等+49
固定負債	277	▲3	・繰延税金負債▲3
負債合計	831	+38	—
株主資本	1,160	+6	・利益剰余金+46 ・自己株式▲39
その他の包括利益累計額	113	+23	・その他有価証券評価差額金+9 ・為替換算調整勘定+14
非支配株主持分	14	+2	—
純資産合計	1,288	+30	—
負債純資産合計	2,120	+68	—
自己資本比率	60.1%	▲0.6pt	—

2024年3月期 第3四半期 実績：事業別の営業利益増減



国内市場 販売金額前年同期比



国内主カブランド前年同期比

(単位：%)

事業区分	ブランド	第3四半期実績 (前期比)
i n事業	i nゼリー	100
	i nバー	103
通販事業	おいしいコラーゲンドリンク	102
冷菓事業	ジャンボグループ	114
	アイスボックス	124
	板チョコアイス	145
	ザ・クレープ	120

事業区分	ブランド	第3四半期実績 (前期比)
菓子食品事業	森永ビスケット	119
	ハイチュウ	111
	森永ラムネ	127
	カレ・ド・ショコラ	97
	ダース	127
	チョコボール	90
	森永甘酒	103
森永ココア	99	